



大麻の摘発件数及び押収量が急増

～令和6年上半期の東京税関における関税法違反事件の取締り状況～

東京税関が令和6年上半期（令和6年1月から同年6月まで）に摘発した不正薬物（※1）は、合計で123件（前年同期比約44%減）/約378kg（※2）（同約69%減）であった。

内訳は、覚醒剤49件（同約66%減）/約219kg（同約81%減）、大麻38件（同約2.7倍）/約65kg（同約37.2倍）、麻薬32件（同約29%減）/約93kg（同約1.8倍）、指定薬物4件（同約73%減）/約1kg（同約32%減）であった。

金地金の摘発件数は167件（同約2.5倍）、押収量は約327kg（同約8.5倍）であった。

[主な特徴]

- ◆ 航空機旅客による不正薬物密輸入の大口化
- ◆ 大麻の上半期摘発件数が過去5年同期比で最多
 - ☞ 国際郵便物における摘発件数・押収量が共に増加
 - ☞ タイ王国からの大麻草の摘発件数・押収量が共に増加
- ◆ MDMA等（※3）の押収量が増加
- ◆ 航空機旅客における金地金の摘発件数・押収量が共に増加、過去5年間で最多

（※1）覚醒剤、大麻、あへん、麻薬（ヘロイン、コカイン、MDMA等）、向精神薬及び指定薬物をいう。
資料「社会悪物品の摘発実績」参照。

（※2）重量等未確定につき含まれないものがある。個々の押収量についても同様。

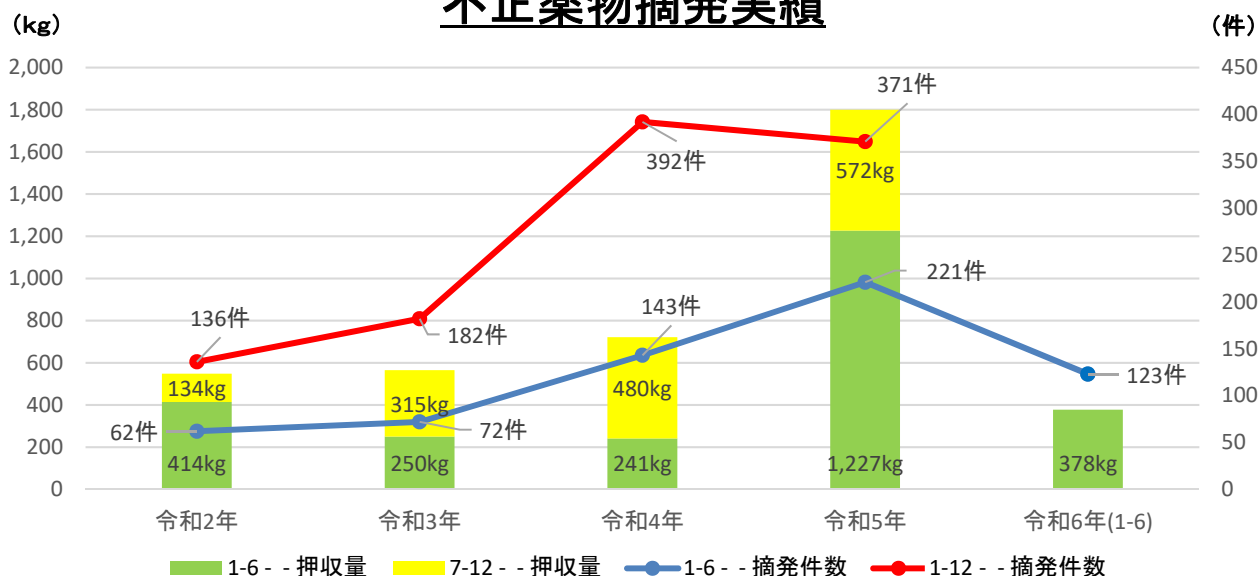
（※3）MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEをいう。

（注1）令和5年、令和6年の数値は速報値である。

1 不正薬物摘発実績

- ▶ 摘発件数は123件（前年同期比約44%減）、押収量は約378kg（同約69%減）であり、共に減少した。
- ▶ 薬種別では、覚醒剤の摘発件数が全体の約40%、押収量が全体の約58%であり、共に最多であった。

不正薬物摘発実績



- ▶ 航空機旅客からの摘発件数は50件（前年同期比約38%減）と減少したが、押収量は約245kg（同約1.4倍）と増加した。
- ▶ 航空機旅客による不正薬物密輸入の1件当たりの押収量は約4.9kgで大口径化傾向にあり、過去5年間で最多であった。
- ▶ 商業貨物からの摘発件数は34件（同約54%減）、押収量は約71kg（同約93%減）であり、共に減少した。
- ▶ 国際郵便物からの摘発件数は39件（同約41%減）と減少したが、押収量は約62kg（同約1.2倍）と増加した。

形態別不正薬物摘発実績

(摘発件数/押収量)

	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和5年(1-6)		令和6年(1-6)	
	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
航空機旅客	33	36	20	51	71	132	157	559	81	173	50	245
商業貨物	64	487	82	442	136	405	108	1,152	74	1,002	34	71
海上貨物	2	352	3	154	-	-	4	833	4	833	1	0※
航空貨物	62	135	79	288	136	405	104	319	70	169	33	71
国際郵便物	39	25	80	71	185	185	106	88	66	52	39	62
船舶乗組員等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	136	548	182	565	392	721	371	1,799	221	1,227	123	378

(注1) 令和5年、令和6年については速報値である。

(注2) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(注3) 端数処理のため、数値が合わないことがある。

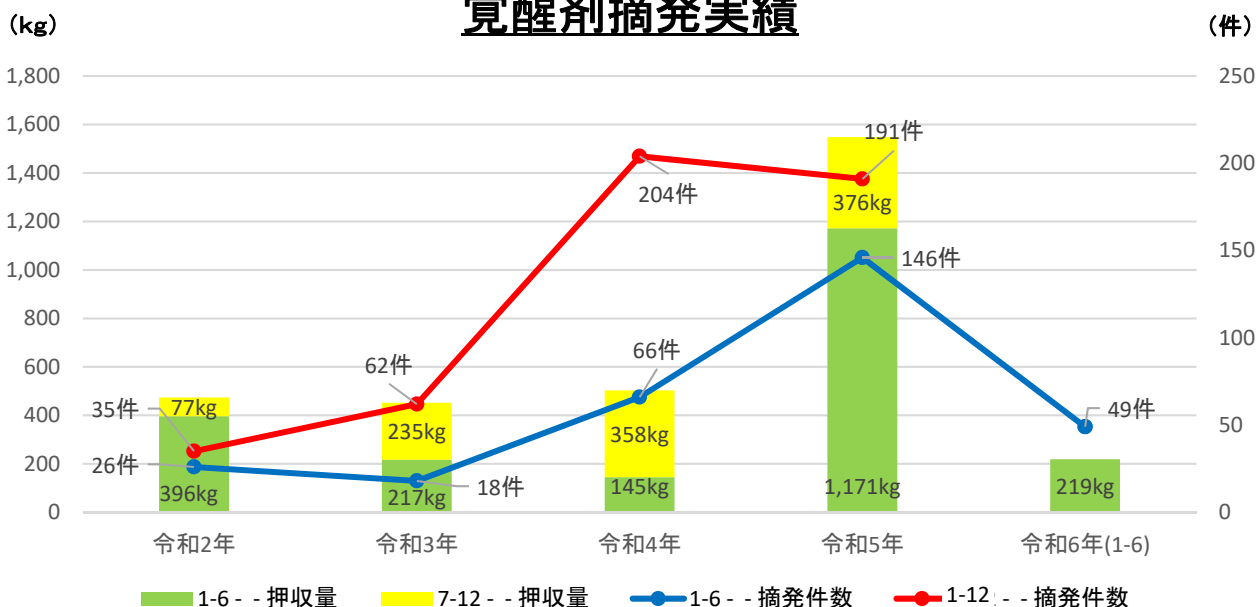
(※) 海上貨物については、鑑定未了のため押収量には含まれていない。

2 薬種別摘発実績

(1) 覚醒剤

▶ 摘発件数は49件（前年同期比約66%減）、押収量は約219kg（同約81%減）であり、共に減少した。

覚醒剤摘発実績



① 密輸入形態

- ▶ 航空機旅客からの摘発件数は21件（前年同期比約55%減）と減少したが、押収量は約155kg（同約1.1倍）と増加した。
- ▶ 商業貨物からの摘発件数は19件（同約70%減）、押収量は約55kg（同約94%減）であり、共に減少した。
- ▶ 国際郵便物からの摘発件数は9件（同約75%減）、押収量は約9kg（同約79%減）であり、共に減少した。

形態別覚醒剤摘発実績

（摘発件数／押収量）

	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和5年(1-6)		令和6年(1-6)	
	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
航空機旅客	12	24	3	35	41	107	72	376	47	142	21	155
商業貨物	15	437	43	383	90	296	75	1,121	63	988	19	55
海上貨物	2	352	3	154	-	-	4	833	4	833	1	0※
航空貨物	13	85	40	229	90	296	71	288	59	155	18	55
国際郵便物	8	13	16	34	73	99	44	50	36	42	9	9
船舶乗組員等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	35	473	62	452	204	502	191	1,548	146	1,171	49	219

（注1）令和5年、令和6年については速報値である。

（注2）数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

（注3）端数処理のため、数値が合わないことがある。

（※）海上貨物については、鑑定未了のため押収量には含まれていない。

② 仕出地

➤ 北米仕出しの摘発件数は25件で全体の約51%、押収量は約145kgで全体の約66%と、共に最多であった。

仕出地別覚醒剤摘発実績

(摘発件数、押収量／構成比)

		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和5年(1-6)		令和6年(1-6)	
		件	Kg	件	Kg	件	Kg	件	Kg	件	Kg	件	Kg
アジア	件	16	46%	25	40%	65	32%	32	17%	28	19%	10	20%
	Kg	133	28%	287	64%	107	21%	58	4%	57	5%	22	10%
北米	件	5	14%	12	19%	61	30%	79	41%	53	36%	25	51%
	Kg	245	52%	68	15%	129	26%	369	24%	151	13%	145	66%
中南米	件	4	11%	5	8%	12	6%	29	15%	21	14%	7	14%
	Kg	48	10%	10	2%	28	6%	208	13%	75	6%	31	14%
アフリカ	件	3	9%	5	8%	27	13%	12	6%	10	7%	-	-
	Kg	21	4%	22	5%	68	13%	27	2%	21	2%	-	-
欧州	件	3	9%	12	19%	20	10%	18	9%	15	10%	6	12%
	Kg	7	1%	21	5%	54	11%	43	3%	30	3%	18	8%
中東	件	4	11%	3	5%	19	9%	21	11%	19	13%	1	2%
	Kg	20	4%	44	10%	117	23%	844	55%	837	71%	2	1%
合計	件	35	100%	62	100%	204	100%	191	100%	146	100%	49	100%
	Kg	473	100%	452	100%	502	100%	1,548	100%	1,171	100%	219	100%

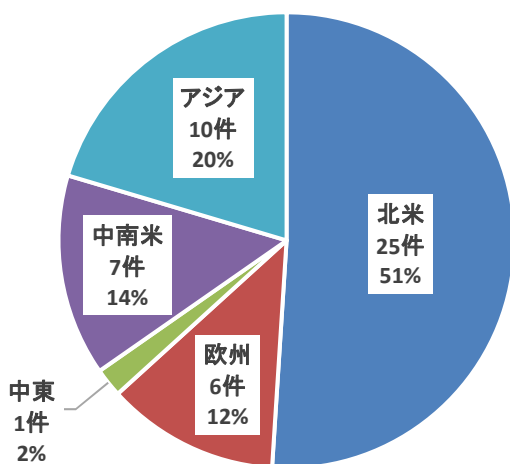
(注1) 令和5年、令和6年については速報値である。

(注2) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

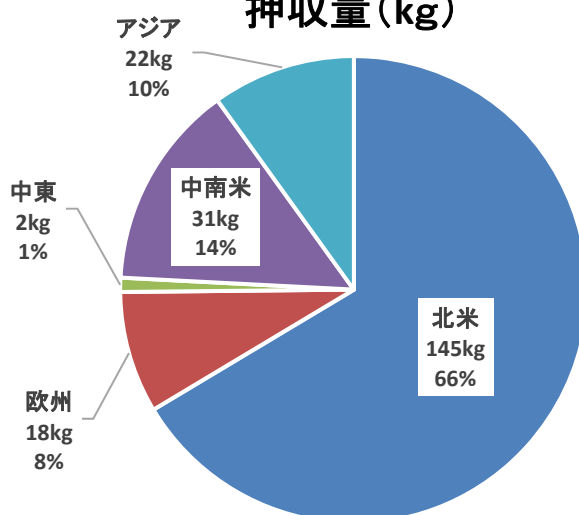
(注3) 端数処理のため、数値が合わないことがある。

令和6年上半期覚醒剤摘発実績

摘発件数(件)



押収量(kg)



【主な摘発事例】

事例1【カナダ来国際郵便物】

- メープルシロップの瓶から、**覚醒剤が溶かされた液状物約1.3kg**を摘発
(令和6年1月 東京外郵出張所摘発)



事例2【カナダ来国際郵便物】

- セーターに染み込ませた、**覚醒剤約0.3kg**を摘発
(令和6年4月 東京外郵出張所摘発)



セーターから抽出した覚醒剤

事例3【メキシコ来航空貨物】

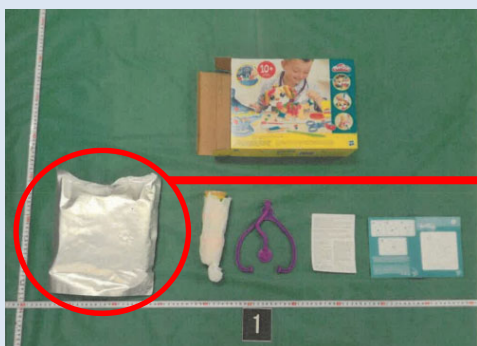
- ゴム製ダンパーに隠匿された、**覚醒剤約11.2kg**を摘発
(令和6年1月 東京税関本関摘発)



【主な摘発事例】

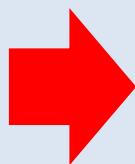
事例4【ベルギー来国際郵便物】

- 玩具の箱内に隠匿された、**覚醒剤約2.0kg**を摘発
(令和6年3月 東京外郵出張所摘発)



事例5【フランス来航空機旅客】

- 着用していたコルセット内に隠匿された、**覚醒剤約5.5kg**を摘発
(令和6年1月 羽田税関支署摘発)



【主な摘発事例】

事例6【カナダ来航空機旅客】

- スーツケース内の衣類に包んで隠匿された、**覚醒剤約13.9kg**を摘発
(令和6年1月 成田税関支署摘発)



事例7【イギリス来航空機旅客】

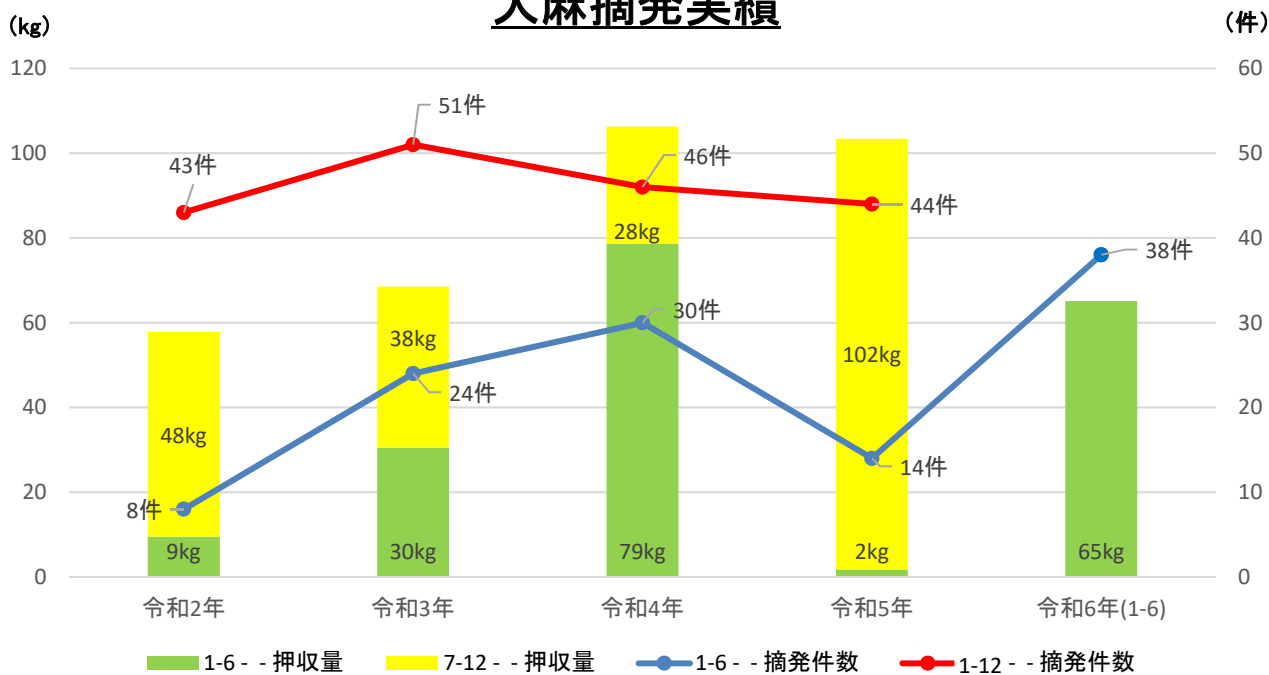
- スーツケースを二重工作して隠匿された、**覚醒剤約3.0kg**を摘発
(令和6年1月 成田税関支署摘発)



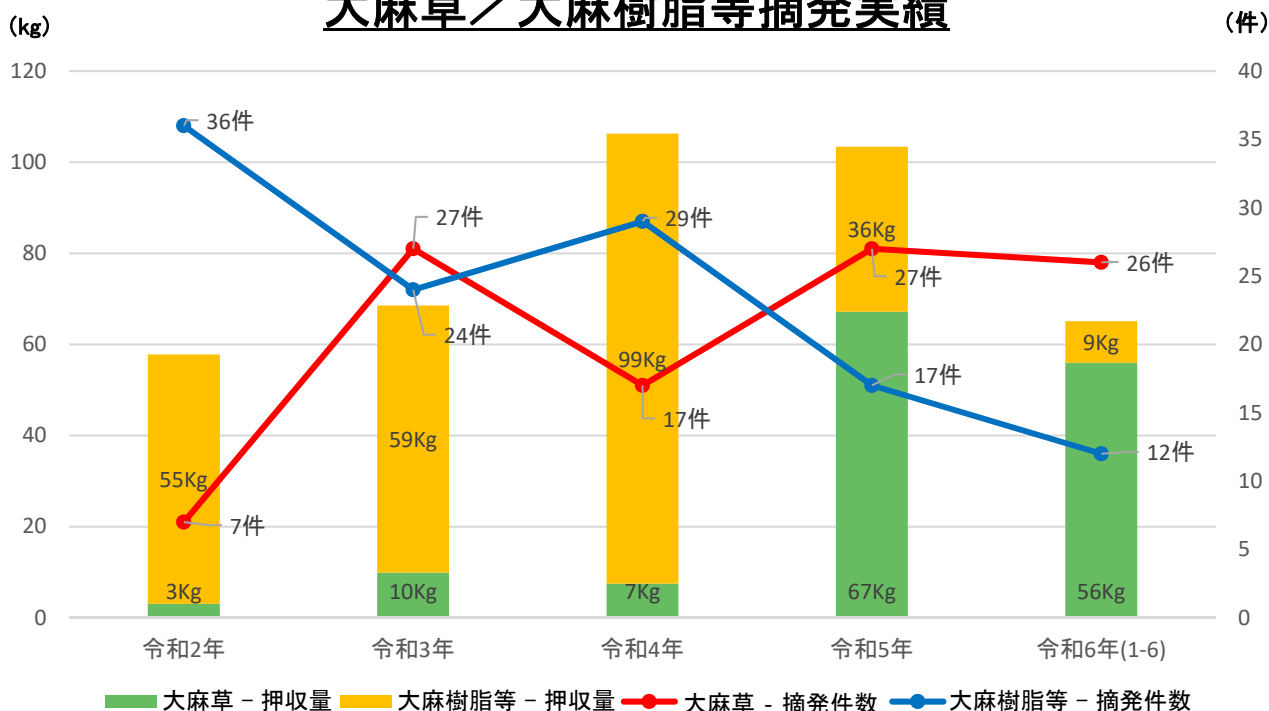
(2) 大麻

- 大麻（大麻草、大麻樹脂等（大麻樹脂のほか、大麻リキッド・大麻菓子等の大麻製品を含む））の摘発件数は38件（前年同期比約2.7倍）と増加し、押収量は約65kg（同約37.2倍）と大幅に増加した。
- 大麻の摘発のうち大麻草の摘発件数は26件で全体の約68%、押収量は約56kgで全体の約86%と、共に大半を占めた。

大麻摘発実績



大麻草／大麻樹脂等摘発実績



① 密輸入形態

- ▶ 航空機旅客からの摘発件数は10件（前年同期比約1.1倍）、押収量は約13kg（同約43.5倍）と、押収量は大幅に増加した。
- ▶ 商業貨物からの摘発件数は6件（同約2倍）、押収量は約2kg（同約1.2倍）であり、共に増加した。
- ▶ 国際郵便物からの摘発件数は22件（同約11倍）、押収量は約50kg（同約487.9倍）であり、共に大幅に増加した。

形態別大麻摘発実績

（摘発件数／押収量）

	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和5年(1-6)		令和6年(1-6)	
	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
航空機旅客	10	0	6	10	13	0	27	86	9	0	10	13
商業貨物	26	48	20	34	21	84	10	1	3	1	6	2
海上貨物	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
航空貨物	26	48	20	34	21	84	10	1	3	1	6	2
国際郵便物	7	10	25	25	12	22	7	16	2	0	22	50
船舶乗組員等	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	43	58	51	69	46	106	44	103	14	2	38	65

（注1）令和5年、令和6年については速報値である。

（注2）数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

（注3）端数処理のため、数値が合わないことがある。

② 仕出地

- ▶ アジア仕出しの摘発件数は27件で全体の約71%、押収量は約55kgで全体の約84%と、共に最多であった。

仕出地別大麻摘発実績

（摘発件数、押収量／構成比）

		令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和5年(1-6)		令和6年(1-6)	
		件	%	件	%	件	%	件	%	件	%	件	%
アジア	件	1	2%	5	10%	13	30%	12	27%	6	43%	27	71%
	Kg	3	5%	4	6%	23	22%	16	15%	0	22%	55	84%
北米	件	42	98%	39	76%	27	61%	23	52%	5	36%	8	21%
	Kg	55	95%	62	90%	83	78%	88	85%	1	77%	4	6%
中南米	件	-	-	-	-	1	2%	-	-	-	-	-	-
	Kg	-	-	-	-	0	0%	-	-	-	-	-	-
アフリカ	件	-	-	2	4%	-	-	1	2%	1	7%	-	-
	Kg	-	-	2	3%	-	-	0	0%	0	0%	-	-
欧州	件	-	-	4	8%	2	5%	4	9%	2	14%	-	-
	Kg	-	-	1	1%	0	0%	0	0%	0	0%	-	-
中東	件	-	-	-	-	1	2%	-	-	-	-	-	-
	Kg	-	-	-	-	0	0%	-	-	-	-	-	-
不明	件	-	-	1	2%	1	2%	4	9%	-	-	3	8%
	Kg	-	-	0	0%	0	0%	0	0%	-	-	6	9%
合計	件	43	100%	51	98%	44	100%	44	100%	14	100%	38	100%
	Kg	58	100%	69	100%	106	100%	103	100%	2	100%	65	100%

（注1）令和5年、令和6年については速報値である。

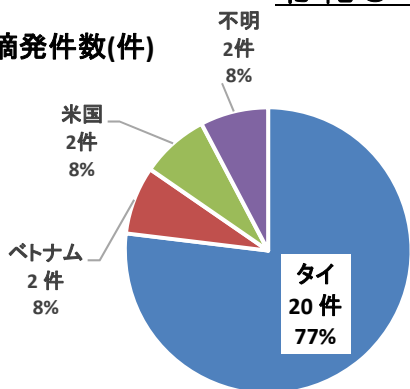
（注2）数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

（注3）端数処理のため、数値が合わないことがある。

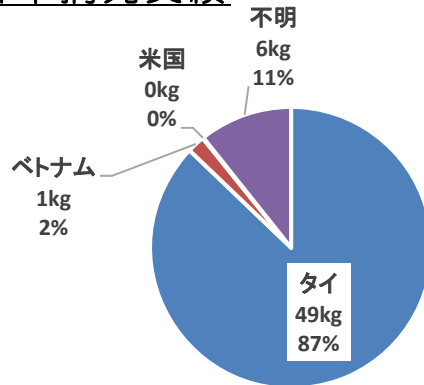
▶ タイ王国仕出しの大麻草については、摘発件数は20件であり全体の約77%、押収量は約49kgであり、共に最多であった。

令和6年上半期大麻草摘発実績

摘発件数(件)

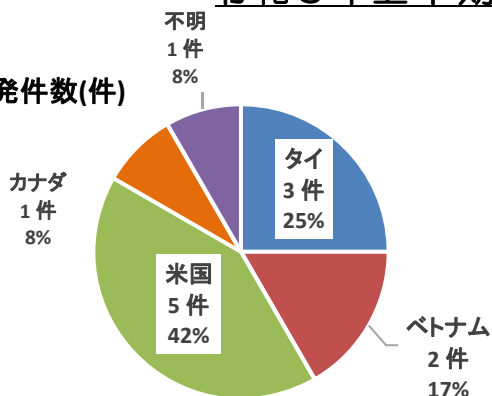


押収量(kg)

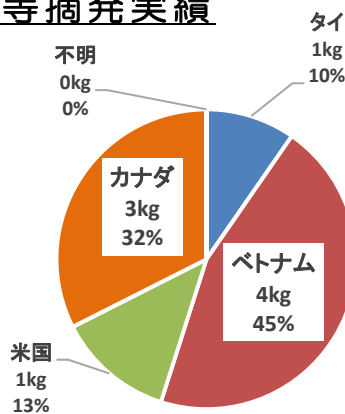


令和6年上半期大麻樹脂等摘発実績

摘発件数(件)



押収量(kg)



【主な摘発事例】

事例1【タイ王国来国際郵便物】

▶ ポップコーンの袋内に隠匿された、大麻草約5.0kgを摘発
(令和6年1月 東京外郵出張所摘発)



【主な摘発事例】

事例2【タイ王国来国際郵便物】

- アルミ袋に隠匿された、大麻草約5.7kgを摘発
(令和6年3月 東京外郵出張所摘発)



事例3【航空機旅客】

- 税関検査場に置き去られたスーツケース及びバッグ内に隠匿された、大麻約6.0kgを摘発
(令和6年4月 羽田税関支署摘発)



(3) 麻薬

- コカインの摘発件数は14件（前年同期比約46%減）、押収量は約25kg（同約23%減）であり、共に減少した。
- MDMA等の摘発件数は14件（同約1.2倍）、押収量は約67kg（同約4.6倍）であり、共に増加した。

薬種別麻薬摘発実績

（摘発件数、押収量）

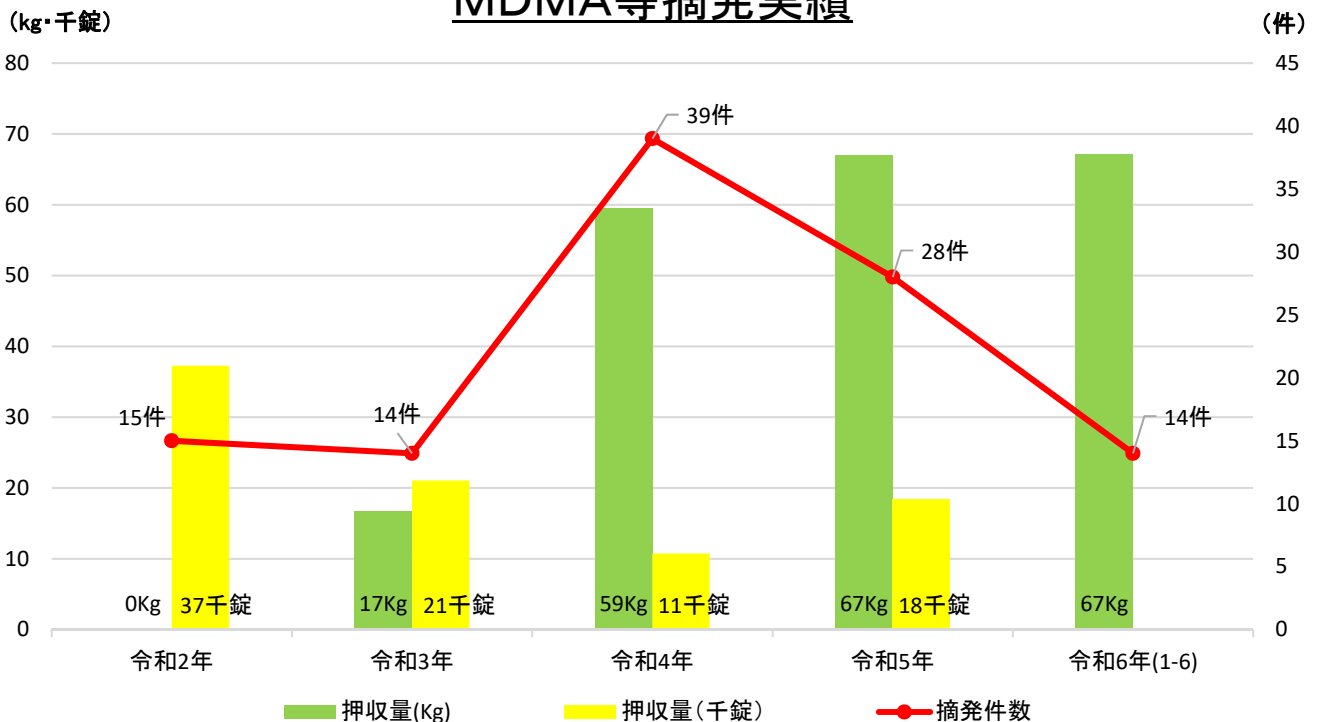
		令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和5年 (1-6)	令和6年 (1-6)
ヘロイン	件	0	0	0	0	0	0
	kg	-	-	-	-	-	-
コカイン	件	11	14	17	49	26	14
	kg	15	9	22	45	33	25
MDMA等	件	15	14	39	28	12	14
	kg	0	17	59	67	15	67
	千錠	37	21	11	18	16	-
ケタミン	件	5	13	39	24	6	1
	kg	0	12	27	33	5	0
その他麻薬	件	0	3	5	9	1	3
	kg	-	0	0	1	0	0
	千錠	-	0	-	-	-	-

（注1）令和5年、令和6年は速報値である。

（注2）数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

（注3）端数処理のため、数値が合わないことがある。

MDMA等摘発実績



【主な摘発事例】

事例1【スペイン来航空貨物】

- バーベキューグリルの底部を二重工作して隠匿された、MDMA約1.4kgを摘発
(令和6年3月 東京税関本関摘発)



淡褐色結晶、桃色・灰色錠剤を発見

事例2【ドイツ来航空機旅客】

- スーツケースを二重工作して隠匿された、MDMA約10.7kgを摘発
(令和6年4月 羽田税関支署摘発)



【主な摘発事例】

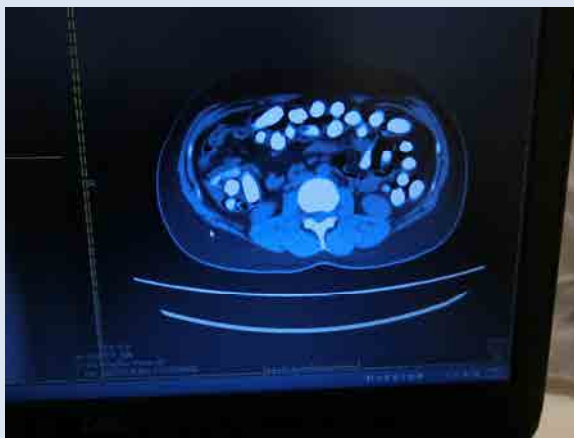
事例3【オランダ来航空機旅客】

- シリアル紙箱内に隠匿された、MDMA約11.9kgを摘発
(令和6年5月 羽田税関支署摘発)



事例4【ブラジル来航空機旅客】

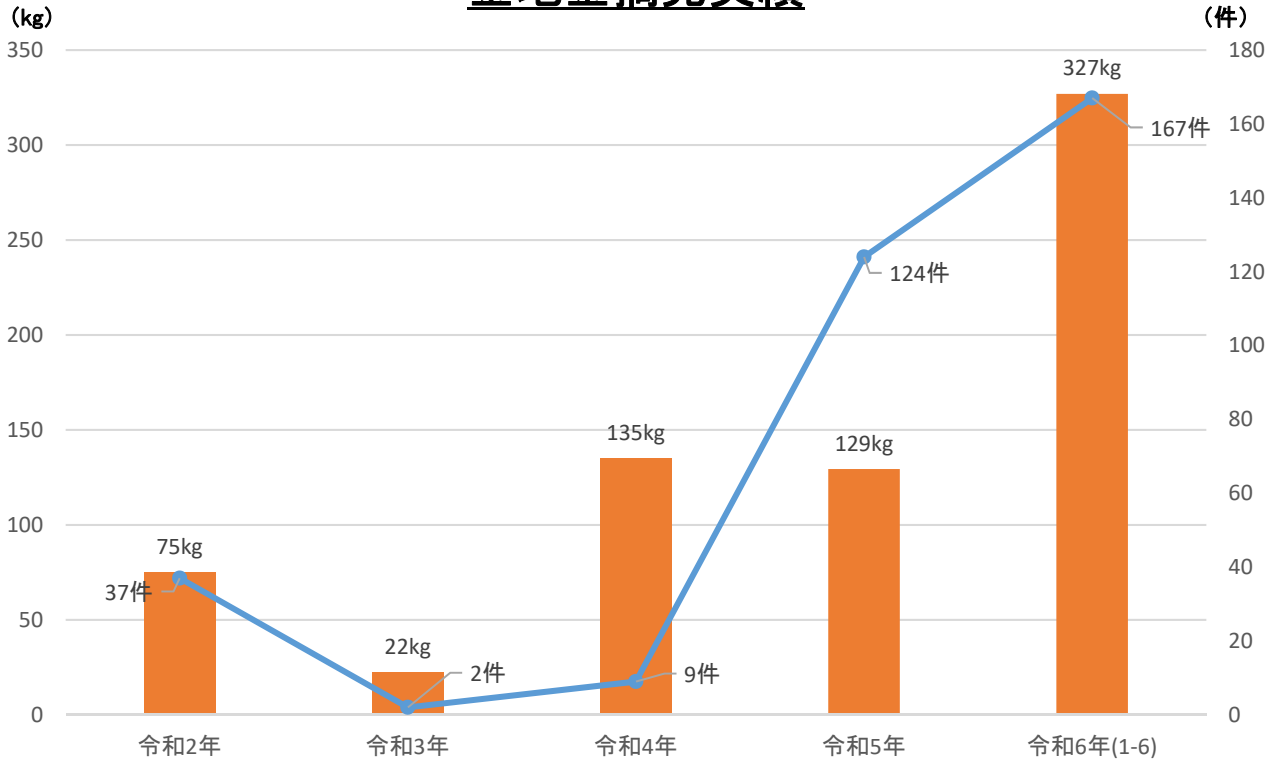
- 嚥下隠匿された、コカイン約1.0kgを摘発
(令和6年2月 成田税関支署摘発)



3 金地金の密輸入

- ▶ 金地金の摘発件数は167件、押収量は約327kgであり、令和5年1年間の摘発件数・押収量を上回り、過去5年間で最多であった。
- ▶ 航空機旅客による密輸入は、摘発件数は161件、押収量は約223kgであり、共に最多であり、過去5年間でも最多であった。
- ▶ 商業貨物による密輸入は、摘発件数は6件、押収量は約104kgであり、押収量は過去5年間で最多であった。

金地金摘発実績



形態別金地金摘発実績

(摘発件数／押収量)

	令和2年		令和3年		令和4年		令和5年		令和5年(1-6)		令和6年(1-6)	
	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg	件	kg
商業貨物	13	58	2	22	3	24	6	25	0	-	6	104
航空機旅客	20	15	0	-	2	107	115	103	66	38	161	223
羽田空港	8	7	0	-	1	105	12	18	3	2	39	52
成田空港	12	8	0	-	1	2	103	86	63	36	122	171
国際郵便物	4	2	0	-	4	3	3	1	1	1	0	-
合計	37	75	2	22	9	135	124	129	66	38	167	327

(注1) 令和5年、令和6年は速報値である。

(注2) 数量の表記について、「0」とは500g未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。

(注3) 端数処理のため、数値が合わないことがある。

【主な摘発事例】

事例1【香港来航空貨物】
ICチップに偽装隠匿された、**金約20.0kg**を摘発
(令和6年2月 東京税関本関摘発)



事例2【香港来航空機旅客】
着用していたコルセット内に隠匿された、**金約18.0kg**を
摘発
(令和6年2月 羽田税関支署摘発)



事例3【香港来航空機旅客】
着用していたコルセット内に隠匿された、**粉末状の金約
3.7kg**を摘発
(令和6年4月 成田税関支署摘発)



事例4【香港来航空機旅客】
ペンダントトップ及びベルトのバックルに加工された、**金約
1.6kg**を摘発
(令和6年3月 羽田税関支署摘発)



4 その他の摘発事例

事例1【ベトナム社会主義共和国来国際郵便物】
商標権を侵害する靴15足及びTシャツ3着を摘発
 (令和6年5月 東京外郵出張所摘発)



事例2【台湾来航空機旅客】
身辺に隠匿された、外国製腕時計3個を摘発
 (令和6年2月 成田税関支署摘発)



事例3【ベトナム社会主義共和国来航空機旅客】
菓子の箱に隠匿された、紙巻タバコ26,400本を摘発
 (令和6年3月 羽田税関支署摘発)



事例4【オーストラリア向け輸出航空貨物】
紙おむつの下に隠された、紙巻タバコ150,000本を摘発

(令和6年2月 東京税関本関摘発)



社会悪物品の摘発実績

種類	年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	(1-6)	令和6年 (1-6)	前年同期比
覚醒剤	件	35	62	204	191	146	49	34%
	kg	473	452	502	1,548	1,171	219	19%
大麻	件	43	51	46	44	14	38	271%
	kg	58	69	106	103	2	65	3723%
大麻草	件	7	27	17	27	11	26	236%
	kg	3	10	7	67	2	56	3218%
大麻樹脂等	件	36	24	29	17	3	12	400%
	kg	55	59	99	36	0	9	101289%
あへん	件	0	1	0	0	0	0	-
	kg	-	4	-	-	-	-	-
麻薬	件	31	44	100	110	45	32	71%
	kg	15	38	108	147	53	93	177%
	千錠	37	21	11	18	16	-	全減
ヘロイン	件	0	0	0	0	0	0	-
	kg	-	-	-	-	-	-	-
コカイン	件	11	14	17	49	26	14	54%
	kg	15	9	22	45	33	25	77%
MDMA等	件	15	14	39	28	12	14	117%
	kg	0	17	59	67	15	67	458%
	千錠	37	21	11	18	16	-	全減
ケタミン	件	5	13	39	24	6	1	17%
	kg	0	12	27	33	5	0	5%
その他麻薬	件	0	3	5	9	1	3	300%
	kg	-	0	0	1	0	0	2%
	千錠	-	0	-	-	-	-	-
向精神薬	件	0	1	6	1	1	0	全減
	kg	-	0	0	-	0	-	全減
	千錠	-	-	1	-	-	-	-
指定薬物	件	27	23	36	25	15	4	27%
	kg	1	2	4	2	1	1	68%
合計	件	136	182	392	371	221	123	56%
	kg	548	565	721	1,799	1,227	378	31%
	千錠	37	21	11	18	16	-	全減
銃砲	件	0	0	1	0	0	0	-
	丁	-	-	1	-	-	-	-
うち拳銃	件	0	0	1	0	0	0	-
	丁	-	-	1	-	-	-	-
拳銃部品	件	0	0	0	0	0	0	-
	点	-	-	-	-	-	-	-

- (注) 1.税関が摘発した密輸入事犯の他、警察等他機関が摘発した事件で、税関が当該事件に関与したものを含む。
2.覚醒剤は、覚醒剤及び覚せい剤原料の合計を示す。
3.大麻樹脂等は大麻樹脂のほか、液状大麻・大麻菓子等の大麻製品の合計を示す。
4.MDMA等は、MDMA、MDA及びMDEの合計を示す。
5.端数処理のため数値が合わないことがある。
6.数量の表記について、「0」とは500gまたは500錠未満の場合を示し、「-」とは全く無い場合を示す。
7.令和5年、令和6年の数値は速報値である。